

平成29年度看護実務者研修カリキュラム

〈目的〉

介護施設等の現場において、実際に保健医療サービス及び福祉サービスを提供している看護職員を対象に、高齢者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援し、権利擁護に必要な援助等を行うために必要な実践的な知識・技術を修得する。

研修1日目：平成29年11月21日(火)

時間	単元名・講義内容	講師(案)	場所
9:30～10:00	受付		ぐんま男女共同参画センター 4階大研修室 (予定)
10:00～10:20	オリエンテーション		
10:20～11:20	講義1：高齢者虐待の現状と課題（60分） 〈ねらい〉 高齢者の虐待防止法について理解し、群馬県における高齢者虐待防止法の対応状況を踏まえた、介護現場における高齢者虐待の現状と未然防止、早期発見に向けた対策について理解する。	群馬県社会福祉士会 会長 滝澤 俊幸	
11:30～12:30	講義2：施設におけるリスクマネジメントの実際（60分） 〈ねらい〉 介護施設における身体拘束と高齢者の尊厳について考える。また、介護施設における事故防止のあり方と、事故事例を今後活かす方法を学ぶ。	NPO法人権利擁護 ネットはあとらんど 須藤 ゆり子	
12:30～13:30	〈昼食〉		
13:30～16:30	講義3：高齢者虐待と身体拘束～介護現場における身体拘束廃止の取り組みについて～（180分） 〈ねらい〉 高齢者虐待と身体拘束の関係について理解する。県内で身体拘束廃止の取り組みを進めている施設について学び、意見交換を通じて自施設の現状分析を行い、課題整理を行う。	介護老人保健施設 アルボース 滝原 典子	

研修2日目：平成29年11月24日(金)

時間	単元名・講義内容	講師	場所
9:30~10:00	受付		
10:00~12:00	講義4:施設における看護師の役割(120分) 〈ねらい〉 施設における看護職員の役割をはじめ、「生活の場」で提供される看護の特徴や、身体拘束廃止に向けた取り組みについて理解する。また多職種による連携について学びを深める。	特別養護老人ホーム ルネス前橋 副施設長 青木 鈴子	ぐんま男女共同参画センター 4階大研修室 (予定)
12:00~13:00	〈昼食〉		
13:00~14:00	講義5:施設における感染管理対策(60分) 〈ねらい〉 感染管理体制の整備について理解し、平常時の衛生管理、感染症発生時の対応について学ぶ。	衛生環境研究所 感染制御センター 塩野 雅孝	
14:10~16:10	講義6:ターミナルケアについて(120分) 〈ねらい〉 高齢者の看取り期の特徴と状態像について理解し、多職種協働による看取りケアについて学びを深める。また、看取り期における家族支援のありようについて理解する。	群馬県民健康科学大学 看護学部 教授 中西 陽子	
16:20~16:40	修了式		